

個人情報保護方針

令和7年6月3日 制定

一般財団法人 全日本剣道道場連盟

一般財団法人 全日本剣道道場連盟（以下「当連盟」）は、個人情報を適切に保護することが社会的責務として重要であると考え、細心の注意を払い取り組みます。当連盟が実施する活動において、個人情報をご提供いただく場合、その情報を適正に取扱、保護するために、以下のとおり個人情報保護方針を定め、これを実施いたします。

1. 個人情報の定義について

本個人情報保護方針において、個人情報とは生存する個人に関する情報であって、以下のいずれかに該当するものをいいます。

イ 当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等（文書、図画若しくは電磁的記録に記載され、若しくは記録され、または音声、動作その他の方法を用いて表された一切の事項（口の個人識別符号を除く。）をいう。）により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む。）

ロ 個人情報の保護に関する法律施行令第1条で定める個人識別符号（指紋認識データ、顔認識データ、個人番号、旅券番号、免許証番号等が該当する。）が含まれるもの

2. 法令等の遵守について

当連盟は、個人情報に係わる法令及び個人情報保護方針を遵守いたします。

3. 個人情報の収集および利用について

当連盟は、個人情報を適正な方法で取得し、予め定めた利用目的のためにのみ利用します。取得した個人情報は、本個人情報保護方針に定める場合を除き、本人の同意を得ない限り第三者に提供いたしません。

4. 個人情報の開示・訂正・利用停止について

当連盟は、本人から個人情報の開示、訂正または利用停止を求められた場合、ご本人であることをご確認させていただいたうえで、速やかに対応いたします。

5. 個人情報の安全管理について

当連盟は、全ての個人情報は、不正アクセス、盗難、持ち出し等による紛失、破壊、改ざん及び漏えい等が起こらないように適正に管理し、必要な予防・是正措置を講じます。また個人情報を外部に委託する場合は、守秘義務契約を締結するとともに、適正な管理が行われるよう管理・監督します。

6. 利用目的について

当連盟は、個人情報を下記の目的のみに利用します。

- (1) 剣道道場における青少年の剣道の普及奨励
- (2) 剣道道場における剣道の指導者の養成
- (3) 各都道府県剣道大会及び全国大会並びに全国道場対抗剣道大会等の開催
- (4) 剣道道場の適正な運営を図るために必要な講習会、指導、助言、援助
- (5) 女性剣士のための講習会、大会等の開催
- (6) 全日本少年剣道錬成会館の運営事業
- (7) 剣道少年団活動等による剣道精神の善用活動
- (8) 少年剣士人口掌握等のための登録制度事業
- (9) 剣道道場の施設・設備の改善に関する研究と資料の収集

(10)剣道道場に関する機関紙及び図書の発刊

(11)当連盟の目的を達成するために必要な事業

その他、個人情報を収集する場合において、利用目的を定め記載している場合は、その利用目的の範囲内で利用いたします。

7. 個人情報の第三者提供について

当連盟は、お預かりした個人情報等を、以下のいずれかに該当する場合を除き、第三者へ提供することはありません。

(1)本人の事前の承諾を得た場合

(2)法令に基づく場合

(3)人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合

(4)公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合

(5)国の機関若しくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合

(6)利用目的の達成に必要な範囲内において個人情報の取扱いの全部または一部を委託する場合

(7)合併その他の事由により事業が承継される場合

8. 個人情報に関する各種請求・その他お問い合わせについて

当連盟は、個人情報の各種請求及び問合せに対し、所定の本人確認手続きを経たうえで、適切かつ迅速な処理に努めます。